

2019年11月24日

# 教皇ミサ



## 王であるキリストの祭日

主司式：教皇フランシスコ

長崎県営野球場  
(長崎市)

**Holy Mass of Solemnity  
of Our Lord Jesus Christ, King of the Universe  
presided by His Holiness Pope Francis  
24th November, 2019  
Nagasaki Baseball Stadium**



### 典礼用シンボルマークについて

オレンジ色のいのちと愛が十字架の中心からほとぼしり、太陽のように全宇宙へと光り輝くとともに、緑の大地と青い海に抱かれて息づいています。

十字架はまた、造られた「すべてのいのちを守るため」に永遠に立ち続けておられる、復活のイエス・キリストの姿でもあります。

作：北爪悦子（師イエズス修道女会）



*Franciscus*

教皇フランシスコ



# 教皇ミサ

王であるキリストの祭日

主司式

教皇フランシスコ

2019年11月24日（日）14時～

長崎県営野球場（長崎市）

## わたしたちの地球のための祈り

全能の神よ、

あなたは、宇宙全体の中に、

そしてあなたの被造物のうちでもっとも小さいものの中におられます。

あなたは、存在するすべてのものを

ご自分の優しさで包んでくださいます。

いのちと美とを守れるよう

あなたの愛の力をわたしたちに注いでください。

だれも傷つけることなく、兄弟姉妹として生きるために、

わたしたちを平和で満たしてください。

おお、貧しい人々の神よ、

あなたの目にはかけがえのない

この地球上で見捨てられ、忘れ去られた人々を救い出すため、

わたしたちを助けてください。

世界を貪るのではなく、守るために

汚染や破壊ではなく、美の種を蒔くために

わたしたちのいのちをいやしてください。

貧しい人々と地球とを犠牲にし利益だけを求める人々の

心に触れてください。

それぞれのものの価値を見いだすこと、

驚きの心で観想すること、

あなたの無限の光に向かう旅路にあって

すべての被造物と深く結ばれていると認めることを、

わたしたちに教えてください。

日々ともにいてくださることを、あなたに感謝します。

正義と愛と平和のために力を尽くすわたしたちを、

どうか、勇気づけてください。

(教皇フランシスコ回勅『ラウダート・シ——ともに暮らす家を大切に』より)

## 被造物とともにささげるキリスト者の祈り

父よ、

あなたが造られたすべてのものとともに、あなたをたたえます。

すべてのものは、全能のみ手から生み出されたもの。

すべてのものはあなたのもの、

あなたの現存と優しい愛に満たされています。

あなたはたたえられますように。

神の子イエスよ、

万物は、あなたによって造られました。

あなたは母マリアの胎内で形づくられ、

この地球の一部となられ、

人間のまなざしで、この世界をご覧になりました。

あなたは復活の栄光をもって、

すべての被造物の中に今日も生きておられます。

あなたはたたえられますように。

聖霊よ、あなたはその光によって、

この世界を御父の愛へと導き、

苦しみにうめく被造物に寄り添ってくださいます。

あなたはまた、わたしたちの心に住まい、

善をなすよう、わたしたちを息吹かれます。

あなたはたたえられますように。

三一の主、

無限の愛の驚くべき交わりよ、

わたしたちに教えてください

宇宙の美しさの中で、

すべてのものがあなたについて語る場で、

あなたを観想することを。

あなたがお造りになったすべての存在にふさわしい、

賛美と感謝を呼び覚ましてください。

存在するすべてのものと深く結ばれていると感じる恵みをお与えください。

愛の神よ、

地球上のすべての被造物へのあなたの愛の道具として、

この世界でのわたしたちの役割をお示してください。

あなたに忘れ去られるものは何一つないからです。

無関心の罪に陥らせず、

共通善を愛し、弱い人々を支え、

わたしたちの住むこの世界を大切にできるよう、

権力や財力をもつ人々を照らしてください。

貧しい人々と地球とが叫んでいます。

おお、主よ、

すべてのいのちを守るため、

よりよい未来をひらくため、

あなたの力と光でわたしたちをとらえてください。

正義と平和と愛と美が支配する、あなたのみ国の到来のために。

あなたはたたえられますように。

アーメン。

(教皇フランシスコ回勅『ラウダート・シ——ともに暮らす家を大切に』より)

入祭の歌 Entrance Song

わたしたちは神の民

Andante ma anima ♩ = 60

『典礼聖歌』174



- |               |   |           |       |
|---------------|---|-----------|-------|
| 1. 全地は喜び神に向か  | い | 歓呼の歌をささ   | げ つ つ |
| 2. 神こ         | そ | すべてのも     | の の 主 |
| 3. 感謝に満ちて門をくぐ | り | 賛美を歌って中庭に | は いる  |
| 4. 神はあわれみふか   | く | そのいつくしみは限 | り な く |



み前に進み	か	み	に	つ	か	え	よ
わたしたちを	つ	く	ら	れ	た	か	み
神に祭りをあげて	み	名	を	た	た	え	よ
そのまことは	世	々	に	お	よ	ぶ	

あいさつ Greeting

一同は十字架のしるしをする。

教皇 In nómine Patris, et Fílii, et Spíritus Sancti.

[父と子と聖霊のみ名によって。]

会衆 アーメン。

教皇 Pax vobis.

[平和が皆さんとともに。]

会衆 またあなたとともに。

## 回心 Penitential Act

教皇 Fratres, agnoscámus peccáta nostra,  
ut apti simus ad sacra mystéria celebránda.

[皆さん、神聖な祭りを祝う前に、  
わたしたちの犯した罪を認めましょう。]

短い沈黙の後、一同は手を合わせ、頭を下げた告白する。

教皇 全能の神と、

一同 兄弟の皆さんに告白します。

わたしは、思い、ことば、行い、怠りによってたびたび罪を犯しました。

聖母マリア、すべての天使と聖人、

そして兄弟の皆さん、

罪深いわたしのために神に祈ってください。

教皇 Misereátur nostri omnípotens Deus

et, dimíssis peccátis nostris,

perdúcat nos ad vitam ætérnam.

[全能の神がわたしたちをあわれみ、罪をゆるし、  
永遠のいのちに導いてくださいますように。]

会衆 アーメン。

あわれみの賛歌 Kyrie, eleison

Ky-ri - e, e - - -  
 キリ エ エ - - -  
 -lé - i - son. Ky-ri - e,  
 レイソン キリ エ  
 e - - - - lé - i - son. Chri - ste,  
 エ レイソン クリステ  
 e - - - - lé - i - son. Chri - ste,  
 エ レイソン クリステ  
 e - - - - lé - i - son.  
 エ レイソン  
 Ky - ri - e, e - - -  
 キリ エ エ - - -  
 -lé - i - son. Ky-ri - e,  
 レイソン キリ エ  
 e - - - - lé - i - son.  
 エ レイソン

栄光の賛歌 Gloria

『典礼聖歌』204



天のいとたかきところにはかみに栄光



地には善意のひとに平和あれわれら



主をほめ 主をたたえ 主をおがみ 主をあがめ



主の大いなるえい光のゆえに感謝し



たてまつる かみなる主 てんのおう



ぜん能のちちなるかみよ主なる



おんひとりごーイエスキリストよか



みなる主かみのこひつじちちのみ子よ世



の つみをの ぞきたもう主 よわれらをあわ



れみたまえ 世 の つみをの ぞきたもう主



よわれらの ねがいをきき いたまえ ち



ちのみぎに 座したもう主 よわれらをあわ



れみたまえ 主のみ聖なり 主のみ王なり



主のみいとたか しエス キリストよ



せい霊とともに ちちなるかみーのえい



光のうちに アーメン

## 集会祈願 Collect

教皇 Orémus.

Omnípotens sempitérne Deus,  
qui in dilécto Fílio tuo, universórum Rege,  
ómnia instauráre voluísti,  
concéde propítius,  
ut tota creatúra, a servitúte liberáta,  
tuæ maiestáti desérviat ac te sine fine colláudet.  
Per Dóminum nostrum Iesum Christum Fílium tuum,  
qui tecum vivit et regnat in unitáte Spíritus Sancti, Deus,  
per ómnia sǎcula sǎculórum.

[祈りましょう。

全能永遠の神よ、  
あなたは、天地万物の王であるキリストのうちに、  
すべてが一つに集められるようお定めになりました。  
造られたすべてのものが、  
罪の束縛から解放されてあなたに仕え、  
栄光を終わりなくたたえることができますように。  
聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、  
支配しておられる御子、  
わたしたちの主イエス・キリストによって。]

会衆 アーメン。

一同は着席する。

**第一朗読 First Reading** (サムエル下 5・1-3; 2 Sam 5, 1-3)

長老たちはダビデに油を注ぎ、イスラエルの王とした

## サムエル記

〔その日、〕イスラエルの全部族はヘブロンのだビデのもとに来てこう言った。「御覧ください。わたしたちはあなたの骨肉です。これまで、サウルがわたしたちの王であったときにも、イスラエルの進退の指揮をとっておられたのはあなたでした。主はあなたに仰せになりました。『わが民イスラエルを牧するのはあなただ。あなたがイスラエルの指導者となる』と。』

イスラエルの長老たちは全員、ヘブロンのだビデのもとに来た。だビデ王はヘブロンで主の御前に彼らと契約を結んだ。長老たちはだビデに油を注ぎ、イスラエルの王とした。

**朗読者** 神のみことば。

**一同** 神に感謝。

[A reading from the Book of Samuel.

In those days, all the tribes of Israel came to David in Hebron and said: "Here we are, your bone and your flesh. In days past, when Saul was our king, it was you who led the Israelites out and brought them back. And the Lord said to you, 'You shall shepherd my people Israel and shall be commander of Israel.'"

When all the elders of Israel came to David in Hebron, King David made an agreement with them there before the Lord, and they anointed him king of Israel.]

答唱詩編 Responsorial Psalm (詩編 122; Ps 122 [121])

よろこびに

『典礼聖歌』163

♩=88

よ ろ こ び に こ ろ ろ を は ず ま せ  
か み の い え に ゆ こ う

「神の家に行こう」と言われて、  
わたしの心は喜びにはずんだ。  
エルサレムよ、わたしたちはいま、  
お前の門のうちに立っている。

しげく連なる町、エルサレム、  
すべての民の都。  
そこにはイスラエルの部族、  
神の民がのぼって来る。

イスラエルのおきてに従い、  
神に感謝をささげるために。  
そこにはさばきの座、  
ダビドの家の座がすえられている。

[*R.* Let us go rejoicing to the house of the Lord.

I rejoiced because they said to me,  
“We will go up to the house of the Lord.”  
And now we have set foot  
within your gates, O Jerusalem. *R.*

Jerusalem, built as a city  
with compact unity.  
To it the tribes go up,  
the tribes of the Lord. *R.*

According to the decree for Israel,  
to give thanks to the name of the Lord.  
In it are set up judgment seats,  
seats for the house of David. *R.*]

第二朗読 Second Reading (Col 1, 12-20; コロサイ 1・12-20)

He transferred us to the kingdom of his beloved Son

A reading from the Letter of Saint Paul to the Colossians

Brothers and sisters: Let us give thanks to the Father, who has made you fit to share in the inheritance of the holy ones in light. He delivered us from the

power of darkness and transferred us to the kingdom of his beloved Son, in whom we have redemption, the forgiveness of sins.

He is the image of the invisible God, the firstborn of all creation. For in him were created all things in heaven and on earth, the visible and the invisible, whether thrones or dominions or principalities or powers; all things were created through him and for him. He is before all things, and in him all things hold together. He is the head of the Body, the Church. He is the beginning, the firstborn from the dead, that in all things he himself might be preeminent. For in him all the fullness of God was pleased to dwell, and through him to reconcile all things for him, making peace by the blood of his cross through him, whether those on earth or those in heaven.

The word of the Lord.

℞. Thanks be to God.

〔使徒パウロのコロサイの教会への手紙

〔皆さん、わたしたちは、〕光の中にある聖なる者たちの相続分に、あなたがたがあずかれるようにしてくださった御父に感謝〔しています〕。御父は、わたしたちを闇の力から救い出して、その愛する御子の支配下に移してくださいました。わたしたちは、この御子によって、贖い、すなわち罪の赦しを得ているのです。御子は、見えない神の姿であり、すべてのものが造られる前に生まれた方です。天にあるものも地にあるものも、見えるものも見えないものも、王座も主権も、支配も権威も、万物は御子において造られたからです。つまり、万物は御子によって、御子のために造られました。御子はすべてのものよりも先におられ、すべてのものは御子によって支えられています。また、御子はその体である教会の頭です。御子は初めの者、死者の中から最初に生まれた方です。こうして、すべてのことにおいて第一の者となりました。神は、御心のままに、満ちあふれるものを余すところなく御子の内に宿らせ、その十字架の血によって平和を打ち立て、地にあるものであれ、天にあるものであれ、万物をただ御子によって、御自分と和解させられました。〕

## アレルヤ唱 Gospel Acclamation (マルコ 11・9,10; Mk 11, 9, 10)

一同は起立して歌う。

『典礼聖歌』266

アレルヤアレル ヤ

アレルヤ ア レール ヤ

アレルヤ、アレルヤ。

主の名によって来られるかたに賛美。

わたしたちの父ダビドの国に祝福がありますように。

アレルヤ、アレルヤ。

[R. Alleluia, alleluia.

Blessed is he who comes in the name of the Lord!

Blessed is the kingdom of our father David that is to come!

R. Alleluia, alleluia.]

## 福音朗読 Gospel (ルカ 23・35-43; Lk 23, 35-43)

イエスよ、あなたの御国においでになるときは、わたしを思い出してください

**助祭** 主は皆さんとともに。

**会衆** またあなたとともに。

**助祭** ルカによる福音。

**会衆** 主に栄光。

〔そのとき、議員たちはイエスを〕あざ笑って言った。「他人を救ったのだ。もし神からのメシアで、選ばれた者なら、自分を救うがよい。」兵士たちもイエスに近寄り、酸いぶどう酒を突きつけながら侮辱して、言った。「お前がユダヤ人の王なら、自分を救ってみろ。」イエスの頭の上には、「これはユダヤ人の王」と書いた札も掲げてあった。

十字架にかけられていた犯罪人の一人が、イエスをののしった。「お前はメシアではないか。自分自身と我々を救ってみろ。」すると、もう一人の方がたしなめた。「お前は神をも恐れないのか、同じ刑罰を受けているのに。我々は、自分のやったことの報いを受けているのだから、当然だ。しかし、この方は何も悪いことをしていない。」そして、「イエスよ、あなたの御国においでになるときには、わたしを思い出してください」と言った。するとイエスは、「はっきり言っておくが、あなたは今日わたしと一緒に楽園にいる」と言われた。

**助祭** キリストに賛美。

**一同** キリストに賛美。

[A reading from the holy Gospel according to Luke.

The rulers sneered at Jesus and said, "He saved others, let him save himself if he is the chosen one, the Christ of God." Even the soldiers jeered at him. As they approached to offer him wine they called out, "If you are King of the Jews, save yourself." Above him there was an inscription that read, "This is the King of the Jews." Now one of the criminals hanging there reviled Jesus, saying, "Are you not the Christ? Save yourself and us." The other, however, rebuking him, said in reply, "Have you no fear of God, for you are subject to the same condemnation? And indeed, we have been condemned justly, for the sentence we received corresponds to our crimes, but this man has done nothing criminal." Then he said, "Jesus, remember me when you come into your kingdom." He replied to him, "Amen, I say to you, today you will be with me in Paradise." ]

教皇は福音書に接吻し、一同を祝福する。

## 説教 Homily

一同は着席し、説教が行われる。

説教の後、一同はしばらく沈黙のうちに祈る。

## 信仰宣言 Profession of Faith

一同は起立して使徒信条を歌う。



天地の創造主、 全能の父である神を し ん じ ます。



父のひとり子、 わたしたちの主 イエス・キリスト を し ん じ ます。

以下、「おとめマリアから生まれ」まで一同は礼をする。



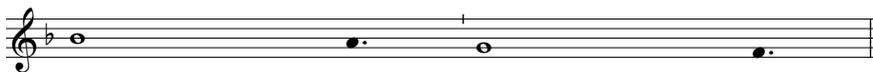
主は聖霊によって や どり、 おとめ マリアから 生まれ、



ポンティオ・ピラトのもとで 苦しみを受け、 十字架につけられて死に、 葬られ、



陰府に くだり、 三日目に死者のうちから 復活し、 天に のぼっ て、



全能の父である神の右の座に着き、 生者と死者を裁くために来られます。



聖霊を信じ、 聖なる普遍の教会、 聖徒の交わり、 罪のゆる し、



からだの 復 かつ、 永遠のいのち を し ん じ ます。 ア ー メ ン。

## 共同祈願（信者の祈り） Universal Prayer or Prayer of the Faithful

教皇の招きに続いて先唱者が意向を唱え、一同は答唱句を唱和する。

**教皇** Sincéras nostras precatiões ad Deum convertámus,  
benígnum nostrum Patrem.

〔いつくしみ深い父である神に、  
わたしたちの心からの願いをささげましょう。〕

### 教皇のため（スペイン語）

Señor, te pedimos que escuches nuestra voz, es la oración de tu pueblo que agradece que nos hayas dado al Papa Francisco. Que esta visita que realiza el Papa, siempre atento a las necesidades cotidianas de los hombres de todo el mundo, traiga muchos frutos a este pueblo.

〔主よ、わたしたちの声を聴いてください。それは、あなたが与えてくださった教皇フランシスコのために感謝して祈る神の民の声だからです。日々全世界の人々のために心を砕いておられる教皇様が、この日本訪問を無事に、また有意義に全うされますように。〕

Lord, hear our voice as we pray in thanksgiving for Pope Francis, whom you have given to the People of God. May the pope's visit to Japan be safe and valuable to him as he gives heartfelt service to the world each day. **R.**〕

**一同** 主よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

〔**R.** Lord, hear our prayer.〕

### 国の指導者のため（韓国語）

주님, 저희들의 목소리를 들어주소서. 안정된 생활을 살아가길 바라는 모든 사람들의 목소리이기 때문입니다.

정치에 관여하는 사람들이 각자의 지역, 국가, 그리고 세계의 모든 사람들이 바라는 진정한 행복과 평화를 위해서 주어진 권력을 사용할 수 있도록 하여 주소서.

〔主よ、わたしたちの声を聴いてください。それは、安心して生活することを〕

望むすべての民の声だからです。政治に携わる人々が、それぞれの地域、国、そして世界の人々の真の幸福と平和のために、与えられた力を用いることができますように。

Lord hear our voice as we pray for our leaders on behalf of all who long to live in peace. May political leaders use their power to advance true happiness and peace for people in their regions, their nations and the world. **R.**]

一同 主よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

### 困難の中にある人のため（タガログ語）

Panginoon, dinggin nyo ang aming mga panalangin para sa aming mga kapatid na naghihirap dulot ng karahasan at digmaan, at sa mga nagsusumikap na muling maibangon ang kanilang buhay pagkatpos sakuna at aksidente. Naway si Kristo na nagdulot ng bagong buhay sa pamamagitan ng kanyang paghihirap at kamatayan ay magbigay ng pag-asa para sa atin na namumuhay na may pagkaka-isa. Panginoo, pakinggan mo kami.

〔主よ、わたしたちの声を聴いてください。それは、さまざまな困難や苦しみの中にある人々、とくに、戦争や暴力から逃れ、災害や事故から生活再建に努める人々の声だからです。苦しみと死から新しいいのちをもたらして下さったキリストに信頼し、わたしたちが互いに、希望をもって生きる助けとなることができますように。〕

Lord hear our voice as we pray for those in difficulties, especially those who are fleeing war and violence and those striving to rebuild their lives after disasters and accidents. May Christ who has brought us new life through his suffering and death help us to live together with hope. **R.**]

一同 主よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

### 日本のキリスト者のため

主よ、わたしたちの声を聴いてください。それは、この国では小さな群れにすぎない日本のキリスト者の声だからです。殉教者と先祖の信仰に倣い、

アジアの兄弟姉妹とともに、神のいつくしみをパン種のように人々に伝える知恵と勇気が、わたしたちに与えられますように。

[Lord hear our voice as we pray for the Christians of Japan, asking that you hear this small community. May we be given the wisdom and courage to follow the faith of the martyrs and our ancestors and to be, along with our sisters and brothers in Asia, leaven to share the mercy of God. **R.**]

一同 主よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

### 召命のため

主よ、わたしたちの声を聴いてください。それは、あなたの呼びかけに誠実にこたえる人を求める神の民の声だからです。神の国の完成のために働く人が、日本の教会にもますます与えられますように。

[Lord hear our voice as we pray for vocations to serve the Church. May the Church in Japan be given people who will respond in good faith to God's call to work for the growth of the Kingdom of God. **R.**]

一同 主よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

### 平和のため (ベトナム語)

Lạy Chúa, xin lắng nghe lời chúng con cầu nguyện cho hoà bình thế giới thay cho những nạn nhân mất mạng vì bom nguyên tử tại thành phố này. Xin cho thế giới nhận ra rằng hoà bình được xây dựng trên tình yêu, tha thứ, tương trợ và cùng hợp tác với nhau. Chúng ta cùng cầu xin Chúa.

[主よ、被爆地に立って祈るわたしたちの声を聴いてください。それは、戦争の犠牲となって、苦しみの中に眠りについた人たちの声だからです。お互いにゆるし合い、助け合い、協力し合う、愛の上に築かれる平和が、この世界に実現しますように。

Lord hear our voice as we pray for peace and for those victims of war who lost their lives in this city, where the atomic bombed fell. May the world come to know a peace built upon love, forgiveness, mutual help and cooperation. **R.**]

一同 主よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

教皇 Miséricors Pater, audi preces nostras.

Hoc in mundo in quo vita et pax franguntur,  
coniúnge nos cum univérsis bonæ voluntátis homínibus  
ut nostram christianórum missiónem adimplére possimus  
ad omnem vitam tuéndam.

Per Christum Dóminum nostrum.

[あわれみ深い父よ、わたしたちの願いを聞き入れてください。

いのちと平和が脅かされている世界の中で、

すべての善意の人々と連帯し、キリスト者として、

いのちを守る使命を果たしていくことができますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。]

会衆 アーメン。

共同祈願が終わると一同は着席する。

信者の代表が供えものを教皇のもとに運ぶ。

奉納の歌 Offertory Song

「ひろめよう キリストの平和を」

(詞・曲：原田直人)

きよくとうとき

『カトリック聖歌集』64

♩=72

1. きーよくと うとも きみ いけにえを  
 2. いーのり ととも にも いま さぎを

さー さぐ るこ こと ろう け た ま い て  
 わー が み わ が た ま わ が た ま い て

わ が つ み ゆ る し て ち ち な る か み よ  
 き よ め た ま い て ち ち な る か み よ

とー わ の い の ち を さ ず け た ま え  
 あー め に ゆ く み ち を さ ず け た ま え

教皇の招きのことばに続いて、会衆は起立して答える。

**教皇** Oráte, fratres: ut meum ac vestrum sacrificium  
acceptábile fiat apud Deum Patrem omnipotentem.

[皆さん、このささげものを、  
全能の、神である父が受け入れてくださるように祈りましょう。]

**会衆** 神の栄光と賛美のため、また全教会とわたしたち自身のために、  
司祭の手を通しておささげするいけにえをお受けください。

**奉納祈願** Prayer over the Gift

**教皇** Hóstiam tibi, Dómine,  
humánæ reconciliatiónis offeréntes,  
supplíciter deprecámur,  
ut ipse Fílius tuus cunctis géntibus  
unitátis et pacis dona concédatur.  
Qui vivit et regnat in sáecula sáeculórum.

[救いの源である神よ、  
和解の恵みを求め、この供えものをささげて祈ります。  
ひとり子イエスによって、  
すべての民に平和と一致がもたらされますように。  
わたしたちの主イエス・キリストによって。]

**会衆** アーメン。

## 奉 献 文 The Eucharistic Prayer

叙唱 Preface

教皇 Dóminus vobíscum.

会衆 Et cum spírítu tuo.

教皇 Sursum corda.

会衆 Habémus ad Dóminum.

教皇 Grátias agámus Dómino Deo nostro.

会衆 Dignum et iustum est.

[主は皆さんとともに。

またあなたとともに。

心を上に。

主に向けています。

わたしたちの神である主に感謝しましょう。

それはふさわしく正しいことです。]

Vere dignum et iustum est, æquum et salutáre,  
nos tibi semper et ubíque grátias ágere:  
Dómine, sancte Pater, omnípotens ætérne Deus:  
Qui Unigénitum Fílium tuum,  
Dóminum nostrum Iesum Christum,  
Sacerdótem ætérnum et universórum Regem,  
óleo exsultatiónis unxísti:  
ut, seípsum in ara crucis  
hóstiam immaculátam et pacíficam ófferens,  
redemptiÓnis humánæ sacraménta perágeret:  
et, suo subiéctis império ómnibus creatúris,  
ætérnum et universále regnum  
imménsæ tuæ tráderet maiestáti:

regnum veritatis et vitae;  
regnum sanctitatis et gratiae;  
regnum iustitiae, amoris et pacis.  
Et ideo cum Angelis et Archangelis,  
cum Thronis et Dominationibus,  
cumque omni militia caelestis exercitus,  
hymnum gloriae tuae canimus,  
sine fine dicentes:

[聖なる父、全能永遠の神、  
いつでも主キリストによって  
賛美と感謝をささげることは、  
まことにとうといたいせつな務めです。  
あなたはひとり子である主イエス・キリストに喜びの油を注ぎ、  
永遠の祭司、宇宙の王となさいました。  
キリストは十字架の祭壇で  
ご自分を汚れのない和解のいけにえとしてささげ、  
人類あがないの神秘を成しとげられ、  
宇宙万物を支配し、  
その王国を限りない栄光に輝くあなたにおささげになりました。  
真理と生命の国、聖性と恩恵の国、正義と愛と平和の国。  
神の威光をあがめ、権能を敬うすべての天使とともに、  
わたしたちもあなたの栄光を終わりになくほめ歌います。]

## 感謝の賛歌 Sanctus

『典礼聖歌』205



せいなるかな せいなるかな せいなるかな 万軍のかみなる主



主のえい光 はてん地に満つ 天のいとたかきところにホザン ナ



ほむべきかな 主の名によりて来たるもの 天のいとたかきところにホザン ナ

### 第三奉献文 The Eucharistic Prayer III

Vere Sanctus es, Dómine,  
et mérito te laudat omnis a te cóndita creatúra,  
quia per Fílium tuum,  
Dóminum nostrum Iesum Christum,  
Spíritus Sancti operánte virtúte,  
vivíficas et sanctíficas univérsa,  
et pópulum tibi congregáre non désinis,  
ut a solis ortu usque ad occásum  
oblátio munda offerátur nómini tuo.

[まことに聖なる父よ、  
造られたものはすべて、あなたをほめたたえています。  
御子わたしたちの主イエス・キリストを通して、  
聖霊の力強い働きにより、  
すべてにいのちを与え、とうといものにし、  
絶えず人々をあなたの民としてお集めになるからです。  
日の出る所から日の沈む所まで、  
あなたに清いささげものが供えられるために。]

教皇と共同司式者が唱える。

Súpplīces ergo te, Dómine, deprecámur,  
ut hęc múnera, quæ tibi sacránda detúlimus,  
eódem Spíritu sanctificáre dignéris,  
ut Corpus et ✠ Sanguis fiant  
Fílii tui Dómini nostri Iesu Christi,  
cuius mandáto hęc mystéria celebrámus.

[あなたにささげるこの供えものを  
聖霊によってとうといものにしてください。  
御子わたしたちの主イエス・キリストの  
御からだと ✠ 御血になりますように。  
主のことばに従っていま、  
わたしたちはこの神秘を祝います。]

Ipsē enim in qua nocte tradébátur  
accépit panem  
et tibi grátias agens benedíxit,  
fregit, dedítque discípulis suis, dicens:

ACCÍPITE ET MANDUCÁTE EX HOC OMNES:  
HOC EST ENIM CORPUS MEUM,  
QUOD PRO VOBIS TRADÉTUR.

[主イエスは渡される夜、  
パンを取り、  
あなたに感謝をささげて祝福し、  
割って弟子に与えて仰せになりました。  
「皆、これを取って食べなさい。  
これはあなたがたのために渡される  
わたしのからだである。』]

Símili modo, postquam cenátum est,  
accípiens cálicem,  
et tibi grátias agens benedíxit,  
dedítque discípu­lis suis, dicens:

ACCÍPITE ET BÍBITE EX EO OMNES:  
HIC EST ENIM CALIX SÁNGUINIS MEI  
NOVI ET ÆTÉRNÍ TESTAMÉNTI,  
QUI PRO VOBIS ET PRO MULTIS EFFUNDÉTUR  
IN REMISSIÓNEM PECCATÓRUM.

HOC FÁCITE IN MEAM COMMEMORATIÓNEM.

[食事の終わりに

同じように杯を取り、  
あなたに感謝をささげて祝福し、  
弟子に与えて仰せになりました。

「皆、これを受けて飲みなさい。  
これはわたしの血の杯、  
あなたがたと多くの人のために流されて、  
罪のゆるしとなる新しい永遠の契約の血である。  
これをわたしの記念として行いなさい。』

共同司式司教 信仰の神秘。

会衆 主の死を思い、復活をたたえよう。主が来られるまで。

教皇と共同司式者は奉献文を続ける。

Mémores ígitur, Dómine,  
eíusdem Fílii tui salutíferæ passió­nis  
necnon mirábilis resurrectió­nis

et ascensionis in cælum,  
sed et præstolantes alterum eius adventum,  
offerimus tibi, gratias referentes,  
hoc sacrificium vivum et sanctum.  
Rèspice, quæsumus, in oblationem Ecclésiæ tuæ  
et, agnoscens Hóstiam,  
cuius voluisti immolatione placari,  
concede, ut qui Còrpore et Sànguine Fílii tui reficimur,  
Spírítu eius Sancto repléti,  
unum corpus et unus spírítus inveniámur in Christo.

[わたしたちはいま、  
御子キリストの  
救いをもたらす受難・復活・昇天を記念し、  
その再臨を待ち望み、  
いのちに満ちたこのとうといいけにえを  
感謝してささげます。  
あなたの教会のささげものを顧み、  
み旨にかなうまことのいけにえとして認め、受け入れてください。  
御子キリストの御からだと御血によってわたしたちが養われ、  
その聖霊に満たされて、  
キリストのうちにあって一つのからだ、一つの心となりますように。]

共同司式司教の一人が続ける。

聖霊によってわたしたちが  
あなたにささげられた永遠の供えものとなり、  
選ばれた人々、神の母おとめマリアと聖ヨセフ、  
使徒と殉教者、  
すべての聖人とともに神の国を継ぎ、  
その取り次ぎによって絶えず助けられますように。

もう一人の共同司教が続ける。

わたしたちの罪のゆるしとなるこのいけにえが、  
全世界の平和と救いのためになりますように。  
地上を旅するあなたの教会、  
わたしたちの教父フランシスコ、  
わたしたちの司教ヨセフ高見三明としもべわたくし、  
司教団とすべての教役者、  
あなたの民となったすべての人の信仰と愛を強めてください。  
あなたがここにお集めになったこの家族の願いを聞き入れてください。  
いつくしみ深い父よ、あなたの子がどこにいても、  
すべてあなたのもとに呼び寄せてください。  
亡くなったわたしたちの兄弟、  
また、み旨に従って生活し、  
いまはこの世を去ったすべての人をあなたの国に受け入れてください。  
わたしたちもいつかその国で、いつまでもともにあなたの栄光にあずかり、  
喜びに満たされますように。  
主キリストを通して、あなたはすべてのよいものを世にお与えになります。

教皇と共同司式者が栄唱を唱え、会衆は「アーメン」と答える。



Per ipsum \* et cum ipso et in ipso est ti-bi, De-o Pa-tri omni-  
poténti, in u-ni-tá-te Spi-ri-tus Sancti, omnis ho-nor et gló-ri-a,  
per ómni-a sæ-cu-la sæ-cu-ló-rum. ㊤. A-men.

[キリストによってキリストとともにキリストのうちに、  
聖霊の交わりの中で、全能の神、父であるあなたに。  
すべての誉れと栄光は、世々に至るまで。]

会衆 アーメン。

## 交わりの儀 The Communion Rite

### 主の祈り The Lord's Prayer

教皇の招きに答えて、一同は主の祈りを唱える。

教皇 Præceptis salutáribus móniti,

et divína institutióne formáti, audémus dícere:

[主の教えを守り、みことばに従い、  
つつしんで主の祈りを唱えましょう。]



天におられるわたしたちのちちよ み名がせいとされ



ますように みくにが来ますように みこころがてんにおこ



なわれるとおり 地にもおこなわれますように わたしたちの



日ごとのかてを きょうもおあたえください わたしたちのつみを



おゆるしてください わたしたちもひとをゆるします わたしたちを



ゆうわくにおちいらせず あくからおすくいください

**教皇** *Líbera nos, quæsumus, Dómine, ab ómnibus malis,  
da propítius pacem in diébus nostris,  
ut, ope misericórdiæ tuæ adiúti,  
et a peccáto simus semper líberi  
et ab omni perturbatióne secúri:  
exspectántes beátam spem  
et advéntum Salvatóris nostri Iesu Christi.*  
[いつくしみ深い父よ、すべての悪からわたしたちを救い、  
現代に平和をお与えください。  
あなたのあわれみに支えられ、罪から解放されて、  
すべての困難に打ち勝つことができますように。  
わたしたちの希望、救い主イエス・キリストが来られるのを  
待ち望んでいます。]

**会衆** 国と力と栄光は、限りなくあなたのもの。

### 平和のあいさつ Rite of Peace

**教皇** *Dómine Iesu Christe, qui dixísti Apóstolis tuis:  
Pacem relínquo vobis, pacem meam do vobis:  
ne respícias peccáta nostra,  
sed fidem Ecclésiæ tuæ;  
eámque secúndum voluntátem tuam  
pacificáre et coadunáre dignéris.  
Qui vivis et regnas in sæcula sæculórum.*  
[主イエス・キリスト、あなたは使徒に仰せになりました。  
「わたしは平和をあなたがたに残し、  
わたしの平和をあなたがたに与える。  
わたしたちの罪ではなく教会の信仰を顧み、  
おことばの通り教会に平和と一致をお与えください。]

**会衆** アーメン。

**教皇** Pax Dómini sit semper vobíscum.

[主の平和がいつも皆さんとともに。]

**会衆** またあなたとともに。

**助祭** 互いに平和のあいさつをかわしましょう。

一同は平和と一致と愛を示すために、互いにあいさつを交わす。

## パンの分割と平和の賛歌 Breaking of the Bread and Agnus Dei

『典礼聖歌』206



かみ のこひつじ 世のつみを のぞきたもう主よ われらをあわれみたまえ



かみ のこひつじ 世のつみを のぞきたもう主よ われらをあわれみたまえ



かみ のこひつじ 世のつみを のぞきたもう主よ われらにへい安 をあたえたまえ

## 拝領 Communion

**教皇** Ecce Agnus Dei, ecce qui tollit peccáta mundi.

Beáti qui ad cenam Agni vocáti sunt.

[神の小羊の食卓に招かれた者は幸い。]

**一同** 主よ、あなたは神の子キリスト、永遠のいのちの糧、  
あなたをおいてだれのところに行きましょう。

拝領の歌 Communion Song

主の恵みにいま

『平和を祈ろう』101

Slowly



1.主 の - め - ぐ み に い ま - ち - か づ き 主  
 2.主 の - め - ぐ み に い ま - ち - か づ き 主  
 3.主 よ - あ - な た を 主 よ - は - な れ て 誰



の - か - ら だ を い ま - う - け よ う  
 の - お - ん 血 を い まま - う - け よ う A  
 の - と - こ ろ に 行 き - - - ま し よ う



men - あ - な た が A men - く - だ さ る A



men - ゆ - た か な A men - い - の ち を

# 平和の祈り

アシジの聖フランシスコによる

作曲：高田三郎

*Moderato assai*

か み よ あ な た の へ い わ の た  
め に わ た し の す べ て を も ち い て く だ  
さ い に く し み の あ る と こ ろ に あ い を あ  
ら そ い の あ る と こ ろ に ゆ る し を わ か れ て い る と  
こ ろ は ひ と つ に う た が い の あ る と こ ろ に し  
ん こ う を あ や ま り の あ る と こ ろ に し ん り を せ  
つ ぼ う の あ る と こ ろ に き ぼ う を か な し み の あ る  
と こ ろ に よ る こ び を や み に は ひ か り を も た ら す  
た め に ー か み よ わ た し に の ぞ ま せ て く だ

さ い な ぐ さ め ら れ る よ り も な ぐ さ め る こ と

を ー り か い さ れ る よ り も り か い す る こ と

を ー あ い さ れ る よ り も あ い す る こ と

を ー じ ぶ ん を あ ー た え ー て あ た え ら

れ ー す す ん で ゆ ー る し ー て ゆ る さ れ ー ひ

と ー の た め に し ん で こ そ と わ に い き る の だ か ら

ア ー メ ー ン

# 主のからだ この身に受けて

教皇フランシスコ来日に際して

Sr.石川和子

♩=78



1. 主 の か ら だ こ の 身 に 受 け て  
 2. お お か い な だ る ひ せ 身 の め ぐ み  
 3. ゆ く と い こ い ろ が み ち は ら け わ し く  
 4. 主 の れ を 呼 が び わ れ ら い の ま も くり  
 5. み 名 を 呼 び せ い れ の た す け



主 キ リ ス ト に し た が う み ち の ー  
 感 謝 に あ ふ れ ん し た ろ が こ みに ー  
 幾 多 の し ふ れ ん た ろ が こ みに ー  
 は は マ リ ア の ら や さ し れ づ に つ め ー  
 よ わ き わ れ ら お そ れ ず に 行 こ う



さ い わ い が い ま や こ こ ろ を 満 た ー す  
 い ま わ か が わ さ せ ん ね の 地 め の ざ ー す  
 れ ま つ か に ま な ら 教 ま ー の す た ー す  
 ち か し ら づ に け げ し 仰 ー の す た ー び  
 た が い に は げ ま す し 仰 ー の す た ー び



ア レ ル ヤ ア レ ル ー ヤ  
 ア レ ル ヤ ア レ ル ー ヤ  
 ア レ ル ヤ ア レ ル ー ヤ  
 ア レ ル ヤ ア レ ル ー ヤ

## 拝領祈願 Prayer after Communion

教皇の招きのことばに続いて、一同は起立する。

教皇 Orémus.

Immortalitátis alimóniam consecúti,  
quáesumus, Dómine,  
ut, qui Christi Regis universórum  
gloriámur obœdíre mandátis,  
cum ipso in cælésti regno sine fine vívere valeámus.  
Qui vivit et regnat in sǎcula sǎculórum.

[祈りましょう。]

信じる者の力である神よ、

永遠のいのちの糧に強められて祈ります。

天地万物の王であるキリストに従うわたしたちが、

あなたの国で尽きることのない喜びを受けることができますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。]

会衆 アーメン。

一同は着席する。

## 謝辞 Acknowledgment

ヨセフ高見三明長崎大司教（日本カトリック司教協議会会長）が感謝のことはを述べる。

## 派遣の祝福 Final Blessing

一同は起立する。

教皇 *Dóminus vobíscum.*

会衆 *Et cum spírítu tuo.*

教皇 *Sit nomen Dómini benedíctum.*

会衆 *Ex hoc nunc et usque in sáeculum.*

教皇 *Adiutórium nostrum in nómine Dómini,*

会衆 *Qui fecit cælum et terram.*

教皇 *Benedícat vos omnípotens Deus,  
Pater, ✠ et Fílius, ✠ et Spírítus ✠ Sanctus.*

〔主は皆さんとともに。

またあなたとともに。

主のみ名がいつもたたえられますように。

今よりとこしえに。

主のみ名はわたしたちの助け、

主は天地の造り主。

全能の神、父と子と聖霊の祝福が皆さんの上にありますように。〕

会衆 アーメン。

## 閉祭のことは Dismissal

助祭 感謝の祭儀を終わります。行きましょう、主の平和のうちに。

会衆 神に感謝。

賛美の賛歌 (テ・デウム)

『典礼聖歌』367



- |               |         |   |            |       |   |
|---------------|---------|---|------------|-------|---|
| 1. すべてのものの主   | かーみー    | よ | あなたをたたえて   | うーたー  | う |
| 2. 神の使い       | ちからあるもの |   | ケルビムも      | セラフイム | も |
| 4. とともに声を     | あーわー    | せ | あなたをほ      | めーうた  | う |
| 5. 世界にひろがる    | きょうかい   | も | あなたをた      | たーえー  | る |
| 7. すべての人の     | すくいのため  | に | おとめからう     | まー    | れ |
| 8. 父の右に       | 座---    | し | すべてをさばくた   | め---  | に |
| 10. 神よ、あなたの民を | すーくー    | い | 従う者を       | しゆくふく | し |
| 11. 日ごとに感謝を   | さーさー    | げ | 世々にあなたの名をほ | めたたえ  | る |



- |            |        |   |      |     |       |    |
|------------|--------|---|------|-----|-------|----|
| 1. 永遠の父よ   | せかい    | は | あなたを | あがめ | うーとー  | ぶ  |
| 2. たえることなく | たからか   | に | 賛美の  | こえを | あげ--- | る  |
| 4. 救いを告げた  | よげん者の  | む | けだかい | 使徒と | 殉一教   | 者  |
| 5. 偉大な父    | まことひとり | ご | あかしの | ちから | せい    | れい |
| 7. 死にうち勝ち  | しんじもの  | に | 神のく  | にーを | ひら    | かれ |
| 8. 栄光の     | うーち    | に | ふたー  | た   | びこ    | ら  |
| 10. いつまでも  | たーかー   | め | みーち  | び   | いて    | く  |
| 11. わたしたちを | きょー    | も | 罪から  | おま  | り     | く  |



- |                       |        |           |       |    |
|-----------------------|--------|-----------|-------|----|
| 3. 聖なる主               | せいなる主  | すべてを治める   | か---  | み  |
| 6. 栄光に輝く              | おーう    | 勝利のキ      | リースト  | よ  |
| 9. とうとい血にあ            | がなわれた  | わたしたちをさ   | さえてくだ | さい |
| 12. 神よ、豊かなあわれみをわたしたちに | わたしたちに | あなたによりたのむ | わたしたち | に  |

3, 6, 9.



- |           |      |   |              |      |    |
|-----------|------|---|--------------|------|----|
| 3. あなたのえ  | いーこう | は | 天地をお         | お--- | う  |
| 6. とこしえにあ | なーたー | は | 父のひ          | とーりー | ご  |
| 9. 諸聖人と   | もー   | に | とわのいのちを喜ぶことが | できる  | よう |

12.

*rit.*



- |                  |   |   |       |    |   |    |
|------------------|---|---|-------|----|---|----|
| 12. あなたにかけたわたしの希 | 望 | は | とこしえに | ゆる | が | ない |
|------------------|---|---|-------|----|---|----|

# 殉教の血潮に

詞：上村久雄

曲：伏木幹育



1. じゅん 教 の 血 し お り に や し な わ れ て  
 2. く ー し き せ つ せ き に に み ち の び か れ て  
 3. ま ー ち し ひ せ き よ 日 い の ち の か て  
 4. い ま こ そ よ ー き 日 す く い の 日 よ



い ば ら の み ー ち の さ ん び や く ー ねん  
 サ ー ン タ マ リ ア の さい の び の み か な お  
 受 ー け し マ よ ろ こ ら び い た と え ろ も 合 わ せ  
 み お や に な ー ら い こ こ ろ 合 わ せ



ま こ と の お し え ま も り つ ぎ し  
 あ ー お の ぎ お し え ま も り つ ぎ し  
 む す び し お よ ろ こ た え ま も り つ ぎ し  
 地 の し お か と な ぐ り ひ か り と な え な し



と ー お つ み お や の す え ぞ わ れ ら は  
 と ー お つ つ み お や の の す え ぞ わ れ ら は  
 と ー お つ つ つ み お や の の の す え ぞ わ れ ら は  
 主 の み さ か ー え に ち か ら わ れ ら さ ん

教皇フランシスコ訪日公式聖歌

すべてのいのちを守るため

(回曲『ラウダート・シ』『被造物とともにささげるキリスト者の祈り』より)

いきいきと (♩=96) ※ 詞・曲 日本カトリック司教協議会

お お、主よ、あなたのちからと

ひかりを そそいで ください。

(A) (B)

すべてのいのちをまもり、よりよいみらいをひらくため、

(A+B) To Coda

わたしたちを おつかいください。

聖歌隊

1. 父よ、 あなたが造られたすべてのものとともに、あなたをたた えます。
2. 神の子イエスよ、 万物は、あなたによって 造られ ました。
3. 聖霊よ、 わたしたちの心に住み、 善をなすよう、息吹いてく ださい。

すべてのものは、全能のみ手から 生み出さ れ、  
あなたは、人間のまなざしでこの世界を ご覧にな り、  
あなたはこの世界を御父の愛へと みちび き、

あなたの優しい あい に 満たさ れてい ます。  
すべての いのちの なか に、きょうも生き ておら れます。  
苦しみうめく いのち に 寄り添っ てく ださいます。

全員で

1. ~ 2. あ な た は た た え ら れ ま す よ う に。
3. あ な た は た た え ら れ ま す よ う に。 D.C. al Coda

Coda



\* 「すべてのいのちを守り」からは (A) と (B) の二組に分かれて歌い、(A + B) から全員で歌うことができる。

# PROTECT ALL LIFE

Lyrics: Jun Inoue

Music: Jun Inoue / Amadeus Code AI

Arr.: Gyo Kitagawa

♩ = 82

～時のしるし～

**Intro.**

A Bm/A E/A D/A

**A**

A E/G# F#m7 D E A E/G#

1. はるか みちの かなた つな がる せか い ぼ  
 2. ぼくも ひとり あるく この たび じを な

F#m7 C#m7 D E A

くらは— みらい へ なにをのこ— せる だろう  
 んども— くじけて あきら— めそう になる けれど

**A**

A E/G# F#m7 D E A E/G#

なげき かなし nder ひと がいた なら— ただ  
 どんな さかみ ちでも ふる— えた よるも—

F#m7 C#m7 D E A

いっ— て— よりそい なみ だを— こぼしたい  
 い つか— たどりつく ひ かりが— ぎす ほうへ

**B**

F C/E Dm7 Gm F C Bb

ゆめを かなえるよ この ほしで ない— ている— きみの  
 おなじ ときのなか ただ いちど の じんせい— きみの

Am7 Bb Am7 Bb

こ— え を し— ら— せ— て  
 た— め に い の る よ—

PROTECT ALL LIFE

29 C C/B<sup>b</sup> A7 Dm C6 1. B<sup>b</sup> C F<sup>sus</sup>4 F



きつとであうきせきーめぐりあうこのーぼしょでー  
ぎゅつと つない だてをー にど

34 C F G7/F C C/B<sup>b</sup> Am7 Dm7



We pro-tect all life We pro-tect all life

38 F/A B<sup>b</sup> F/C C



We pro-tect all life Pro-tect this world 'cause we are the one Pro-te-

42 B<sup>b</sup>maj7 E m7(b5) A7 A7(b9)/C#

(Ha ah ah ah ah)



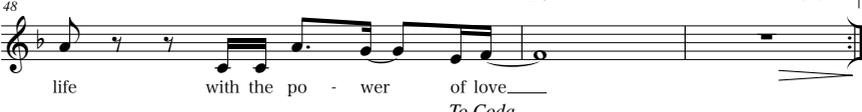
- ja - mos to - da\_\_\_ la vi-da\_\_\_ Pro-te - ja - mos to - da\_\_\_ la vi-da

45 Dm7 F/A B<sup>b</sup>



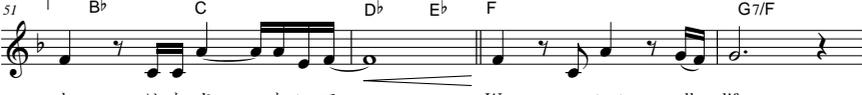
\_\_\_ Pro-te - ja - mos to - da\_\_\_ la vi-da\_\_\_ Pro-TECT all

48 C B<sup>b</sup>/F F D/E E7(b9)



life with the po - wer of love\_\_\_  
To Coda

51 2. B<sup>b</sup> C D<sup>b</sup> E<sup>b</sup> F G7/F



と は な ぎ\_\_\_ ないで - We pro-TECT all life

55 C C/B<sup>b</sup> Am7 Dm7 F/A B<sup>b</sup>



We pro-TECT all life We pro-TECT all life Pro-TECT this

PROTECT ALL LIFE

59 F/C C B♭maj7  
 world 'cause we are the one Pro-te - ja - mos to - da\_\_\_\_ la vi-da

62 Em7(♯5) A7 Dm7 A7(♭9)/C♯  
 ( Ha ah ah ah ah )  
 — Pro-te - ja - mos to - da\_\_\_\_ la vi-da\_\_\_\_ Pro-te -

65 F/A B♭ C  
 - ja - mos to - da\_\_\_\_ la vi-da\_\_\_\_ Pro-tect all life with the po - wer of love

**Interlude**

68 B♭/F F C/E Dm Gm7 C F B♭/F F C/E

73 Dm Gm7 C F/C B♭/C C B♭/C C F/C C

*D.S. al Coda*

80 Dm C Bm7(♯5) B♭ B♭/C C  
**ff** lo - - - ve! Pro-tect all life with the po - wer of love

83 B♭/F F B♭/F F B♭/F F B♭/F F  
*pp* *ff* *Fine*

## 教皇フランシスコ来日テーマ

### すべてのいのちを守るため ～ PROTECT ALL LIFE ～

教皇フランシスコ来日のテーマは、同教皇の回勅『ラウダート・シ』(2015年発表)巻末に収められている「被造物とともにささげるキリスト者の祈り」から取られています。

わたしたち一人ひとは、神の似姿としてのいのちを与えられ、すべての人とともに永遠の祖国を目指すよう導かれています。そしてこの世界も、神によって「人の住む所として形づくられ」(イザヤ 45・18)、保たれています。ですから、「すべてのいのちを守るため」には、人間一人ひとりの尊厳はもちろんのこと、環境も大切にされなければなりません。

しかし、「わたしたち皆がともに暮らす家」である地球は、人間の手によって蹂躪されて苦しみ、そのうめく声は、世界中のうち捨てられた人々の嘆きと重なっています。

今日の日本にも、いのちと平和に関する諸問題が山積しています。

経済、環境、近隣諸国との関係といった問題のほか、大規模な天災や原発事故からの復興も、持続的な課題として存在しています。

わたしたち日本の教会は、あらゆるいのちを守り、人間の生の諸問題に真摯に取り組むべく努めています。

キリストが示されたいのちの福音を告げ知らせ、キリストによる平和のために祈り働くその決意を、教皇来日のテーマは表しています。

2019年11月24日(長崎県営野球場)

教皇ミサ——王であるキリストの祭日

2019年11月24日発行

ローマ教皇庁教皇儀典室認可

編集 教皇訪日準備特別司教委員会

発行 カトリック中央協議会

〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10 日本カトリック会館内

☎03-5632-4411(代表)、03-5632-4429(出版部)

<https://www.cbcj.catholic.jp/>

印刷 大日本印刷株式会社



すべてのいのちを守るため

教皇フランシスコ司牧訪問

2019年11月23～26日 東京・広島・長崎